

日本小児科学会小児救急委員会主催

第3・4回小児診療初期対応コース, 第2回JPLS講師養成コース開催報告

開催日時 第3回小児診療初期対応コース: 2017年2月4日(土) 9:00~16:40
第4回小児診療初期対応コース: 2017年2月5日(日) 9:00~16:40
第2回JPLS講師養成コース: 2017年2月5日(日) 9:00~16:40
開催場所 大阪医科大学新講義実習棟
〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号
参加費 小児診療初期対応コース: 20,000円
JPLS講師養成コース: 15,000円
参加者数 28名(小児診療初期対応コース22名, 講師養成コース6名)

第3・4回小児診療初期対応コース, 第2回JPLS講師養成コース 報告

松裏 裕行
日本小児科学会小児救急委員会

小児診療初期対応(JPLS)コース

本コースは、「防ぎうる心停止から子どもたちを守る」ことを目的とし、日常的な外来・病棟における危険性の認知(重篤性の早期認識)と対応(早期介入)を学ぶコースで、2017年2月4日(土)に第3回を、5日(日)に第4回をそれぞれ大阪医科大学にて開催した。申し込み人数が定員(各回12名)を超え小児救急委員会にて受講者の選考を行った。受講者は専用Webサイトから事前学習コンテンツおよびプレテストを受講後、当日の講習に臨んでいた。

挨拶、コースコンセプト説明の後、グループ(4人1組)ごとに小児評価トレーニング・スキルトレーニング(呼吸・循環・徐脈/心停止)・シナリオロールプレイ・振り返りを行った。

本コース受講後、専用Webサイトから事後学習およびポストテストを受講いただき、ポストテストの受講をもって本コース修了とする。

JPLS講師養成コース

2017年2月5日(日)に大阪医科大学にて開催した。

本コースは、小児診療初期対応コースの講師を目指す方を対象としたコースであり、講師としての心構え、コース構成およびコンセプトの理解、講師としてのスキル(ファシリテーション、デブリーフィング)習得、ロールプレイを行った。

本コース受講後、小児診療初期対応コース講師補助として経験を積み(最低2回)、小児救急委員会による審査・承認を条件に講師として認定する予定である。

次回以降の開催は、2017年6月11日(富山、第5回小児診療初期対応コース)、2017年9月(東京、第6・7回小児診療初期対応コースのみ)、2018年2月(大阪、第8・9回小児診療初期対応コース)を予定している。